

## 事業名：シルバー人材センター事業補助金

商工労働課 主査（商工労働）

政策	02 明日につながる産業の振興								
施策	04 就業環境の整備								
基本事業	01 就業機会の確保								
開始年度	平成 7年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	団体運営補助

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
高齢者の就業を支援する団体	
手段（事務事業の内容、やり方）	
「江別市商工労働関係補助金交付規則」及び「公益社団法人江別市シルバー人材センター補助金交付要領」に基づきシルバー人材センターに対し、同センターの管理運営費（人件費・事務運営費等）を補助する。市補助金は同センターの事業計画の提出に基づき、国の補助基準に基づき決定する。	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
高齢者の経験と技術を生かした就業の場が確保され生きがいになる。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標 1	高齢者の就業を支援する団体数	団体	1	1	1	1
対象指標 2						
活動指標 1	補助金額	千円	9,556	9,556	9,900	10,080
活動指標 2						
成果指標 1	（社）江別市シルバー人材センター受注事業費	千円	379,521	258,324	226,071	258,324
成果指標 2	（社）江別市シルバー人材センター延就業者人数	人日	83,279	60,718	51,973	60,718
事業費 (A)		千円	9,556	9,556	9,900	10,080
正職員人件費 (B)		千円	401	401	781	782
総事業費 (A + B)		千円	9,957	9,957	10,681	10,862

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	シルバー人材センターへの補助	補助金 9,900千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
高齢社会における高齢者への就業機会の提供と社会活動の創造の重要性	
事業を取り巻く環境変化	
厳しい経済状況が続く、会員を取り巻く就業環境も地方自治体の行財政改革による事業の見直しや民間事業所における事業規模の縮小などにより厳しい状況が続いている。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠 団塊の世代が退職を迎え高齢者が年々増加する中、シルバー人材センターは地域社会に密着した臨時的・短期的な仕事を民間事業所・一般家庭・公共団体から受注し、高齢者のいきがい対策ばかりでなく、高齢者の豊かな能力と経験の活用を図り活力ある地域社会の活性化に寄与している。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠 高齢者のための就業機会の確保に貢献している。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠 高齢者の雇用環境が厳しい中であって、民間事業所の新規開拓や独自事業の展開により就業機会を確保している。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 独自事業の開拓を積極的に進めていくことで成果向上の可能性はある。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する方法はありませんか？	
ある なし	理由 根拠 例年同様に、補助額を国の補助金と同額とした。